

平成30年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	法政理論
専門科目	刑法

次の各問題に答えなさい。(解答順序は問わないが、必ず解答用紙に問題番号を記入すること。また、2問とも解答すること。)

問題 1

不法領得の意思について論じなさい。

問題 2

知人Aと歩道上で雑談をしていたXが、その場を通りかかったBから肩をぶつけられ、そのまま去ろうとするBに「ちょっと待て、ぶつかっただろう。謝れ」と声を掛けたところ、振り返ったBは「なんだと、俺に命令する気か」と言いながらXに近づき、その髪をつかんで頭を揺らすなどの暴行を加え始めた。XはBを引き離そうとして、その腕や肩をつかんだり腹を殴ったりしていたが、Bがこれに抵抗しようとして体勢を崩した際に、その顔面を手拳で一回殴打した。Bは、仰向けに転倒して後頭部をレンガ敷の路面に強打した。

Bは意識を失ってそのまま動かなくなり、Xもそのことを認識していたが、それまでのBの態度に激怒していたXは「じじいが俺に勝てると思っているのか、なめるなよ」などと言いながら、さらにBの腹部を足蹴りにし、踏みつけるなどの暴行を加えた。これによりBはろつ骨を骨折する傷害を負った。

Aの通報によりBは救急車で病院に搬送されたが、約5時間後に頭蓋骨骨折に伴うクモ膜下出血によって死亡した。この死因となる傷害は、転倒の際に生じたものであった。

Xの罪責を論じなさい。

以上